

給食だより

令和7年 1月
舞鶴市立吉原小学校

吉原小学校では、21日～27日までが給食週間です！

1月24日から30日までは全国学校給食週間です。学校給食の意義や役割についての理解と関心を深め、学校給食のより一層の充実と発展を図ることを目的に行われています。

吉原小学校では21日～27日の給食週間に、学校給食を生かした様々な食育を実施します。



給食が始まったのはいつから？

日本の学校給食は、明治22年（1889年）に山形県鶴岡町の忠愛小学校において、生活が厳しい家庭の子どもたちへ無償で昼食を出したのが、始まりとされています。

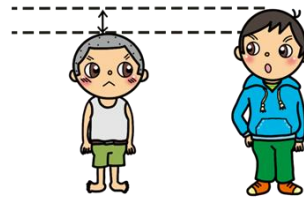
昭和20（1945）年、戦争が終わったばかりの日本では食料が不足し、栄養不足の子どもたちがたくさんいました。給食も戦争で中断されたままでした。



この日本の様子を見て、外国から食べ物の援助がたくさん送られてきました、こうして昭和21（1946）年12月24日、学校給食が再開しました。



そのころの6年生の体は、今の4年生くらいの大きさだったといえます。



12月24日は冬休みのため、1ヶ月後の1月24日から「全国学校給食週間」が行われます。給食に感謝し、その意義と役割を再確認する1週間です。

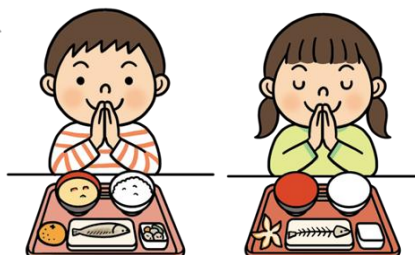


感謝の気持ちを込めて「いただきます」「ごちそうさま」

命への感謝

「いただきます」

動物や植物の命をいただく（食べる）ことで私たちは生きています。自然の恵みや大切な食べ物に感謝する気持ちを表すのが「いただきます」というあいさつです。



人への感謝

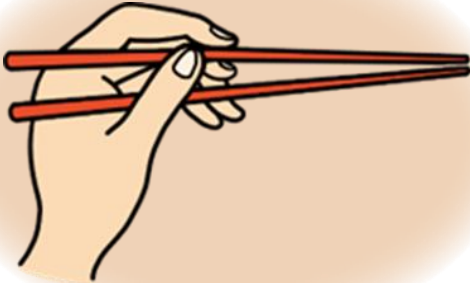
「ごちそうさま」

食事の用意してくださった人たちの苦勞をねぎらい、「ありがとう」という気持ちを伝えるあいさつです。作ってくれた人や食事ができることへの感謝の気持ちを表します。

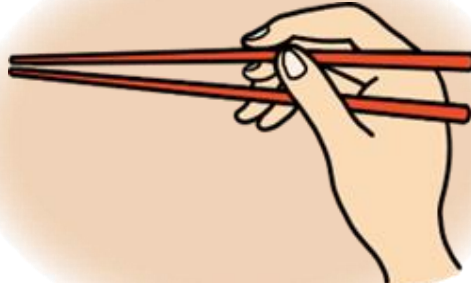
今年度の給食週間では、正しいはしの持ち方について学習します。正しい持ち方ができると、見た目も美しく、料理が食べやすくなり、周りの人も気持ちよく、楽しく食事ができます。ご家庭でも毎日の食事の中で意識できるように、声かけをお願いします。

はしの正しい持ち方を知ろう

左ききの場合



右ききの場合



おはしを正しく持てると
どんないいことがあるの？



- ・上手に食べ物をつかめる
- ・食べこぼしにくくなる
- ・食べ方がきれいに見えるなどいいことがあります。

動かすのは、
上のはしだけ！

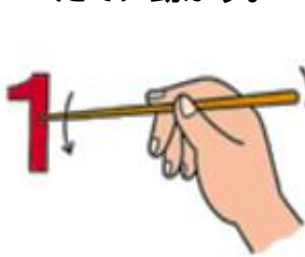
上のはしは、正しい鉛筆の持ち方で持ちます。下のはしは親指のつけ根と薬指で持ちます。

正しいはしの持ち方の練習

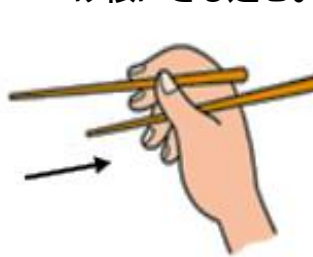
① 上のはしを持つ。



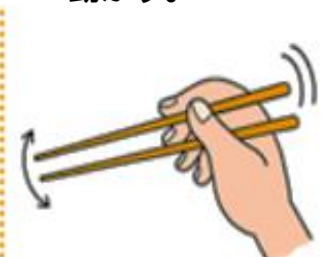
② 「1」を書くように
たてに動かす。



③ 下のはしを親指の
つけ根にさし込む。



④ 上のはしだけを
動かす。



～はしを正しく持つとできること～

切る



つまむ



めんをすくう



茶わんのご飯を
きれいに食べる



ご飯粒まできれいに食べると、茶わんがピカピカ！

「きらいばし」

食事中にしてはいけないはしの使い方です。

一緒に食べている人に嫌な思いをさせないマナーです。

渡しばし



もちばし



さしばし



ねぶりばし

